

作物統計調査  
令和6年産水稻の収穫量（秋田）

— 10 a 当たり収量は582kg —

1 令和6年産水稻の作付面積（子実用）は8万4,200ha（前年産に比べ1,200ha増加）となった。  
うち主食用作付面積は7万2,200ha（同2,300ha増加）となった。

2 水稻の10 a 当たり収量は582kgとなった。  
これは、全もみ数が、田植え期以降おおむね天候に恵まれ平年並みとなり、登熟（もみの肥大、充実）が、出穂期以降おおむね天候に恵まれやや良となったためである。

3 以上の結果、収穫量（子実用）は49万 t（前年産に比べ3万1,800 t 増加）となった。このうち、主食用の収穫量は42万200 t（同3万4,400 t 増加）となった。

4 農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は102となった。

図1 作柄表示地帯別10 a 当たり収量  
（1.70mmのふるい目幅ベース）

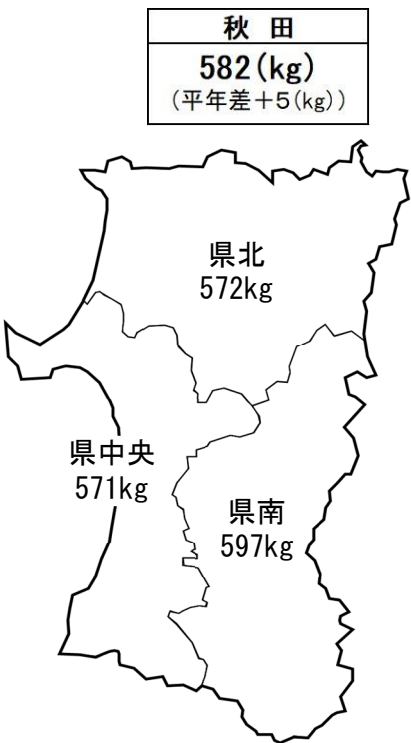
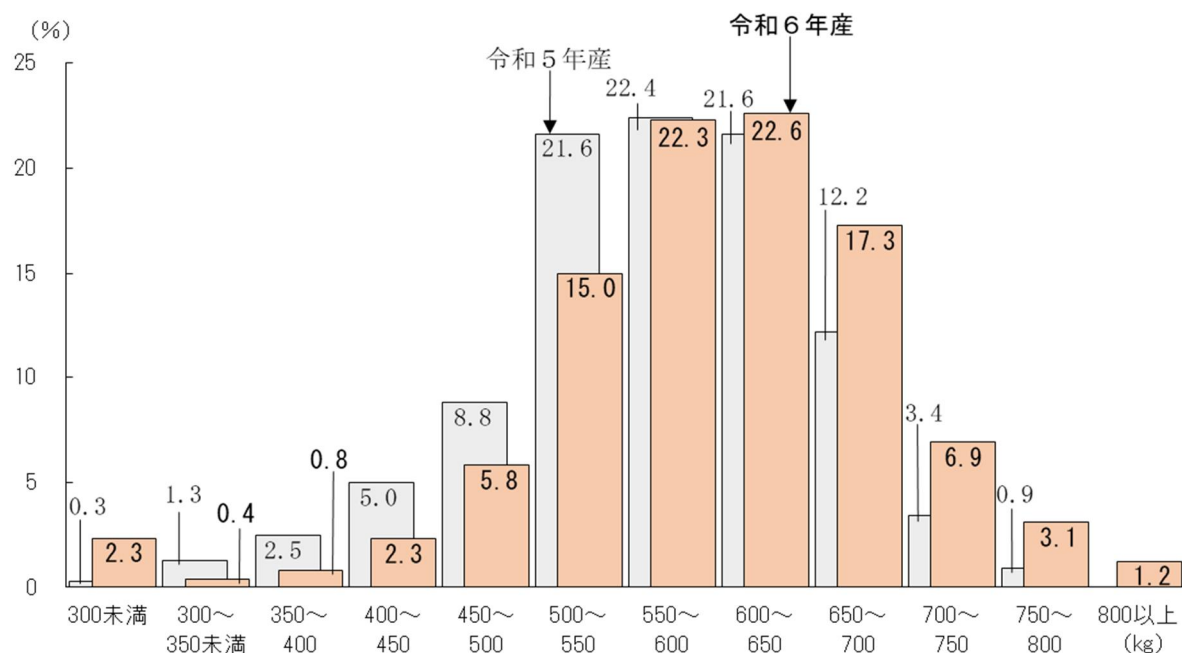


表 令和6年産水稻の作付面積及び収穫量

| 区 分   |         | 作付面積（子実用） |         |     | 10 a 当たり収量 |            |          | 収穫量（子実用）    |     |         | 主 食 用<br>作付面積 | 収穫量<br>（主食用） | 作況指数 |  |
|-------|---------|-----------|---------|-----|------------|------------|----------|-------------|-----|---------|---------------|--------------|------|--|
|       |         | 実数        | 前年産との比較 |     | 実数         | 平年<br>との比較 |          | 前年産<br>との比較 | 実数  | 前年産との比較 |               |              |      |  |
|       |         |           |         |     |            |            |          |             |     |         |               |              |      |  |
|       |         |           |         |     |            |            |          |             |     |         |               |              |      |  |
| ①     | 対差      | 対比        | ②       | 対差  | 対差         | ③＝①×②      | 対差       | 対比          | ④   | ⑤＝④×②   | ⑥             |              |      |  |
| 秋 田   | ha      | ha        | %       | kg  | kg         | kg         | t        | t           | %   | ha      | t             |              |      |  |
|       | 84, 200 | 1, 200    | 101     | 582 | 5          | 30         | 490, 000 | 31, 800     | 107 | 72, 200 | 420, 200      | 102          |      |  |
|       | ha      | ha        | %       | kg  | kg         | kg         | t        | t           | %   | ha      | t             |              |      |  |
|       | 18, 100 | 900       | 105     | 572 | 13         | 42         | 103, 500 | 12, 300     | 113 | …       | …             | 103          |      |  |
| 県 中 央 | 30, 200 | △ 200     | 99      | 571 | △ 8        | 29         | 172, 300 | 7, 500      | 105 | …       | …             | 100          |      |  |
| 県 南   | 35, 900 | 500       | 101     | 597 | 12         | 26         | 214, 200 | 12, 000     | 106 | …       | …             | 103          |      |  |

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、青刈り面積（飼料用米・WC S用稲等を含む。）を除いた面積である。  
2 10 a 当たり収量、収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
3 主食用作付面積とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、新規需要米（飼料用米を含む。）、備蓄米、加工用米等の作付面積を除いた面積である。  
4 作柄表示地帯別の主食用作付面積及び収穫量（主食用）は、飼料用米、備蓄米、加工用米等の作付面積を把握していないことから「…」で示した。  
5 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、過去5 か年（平成30年産～令和4年産）に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅（秋田県は1.90mm）で選別された玄米を基に算出した数値である。

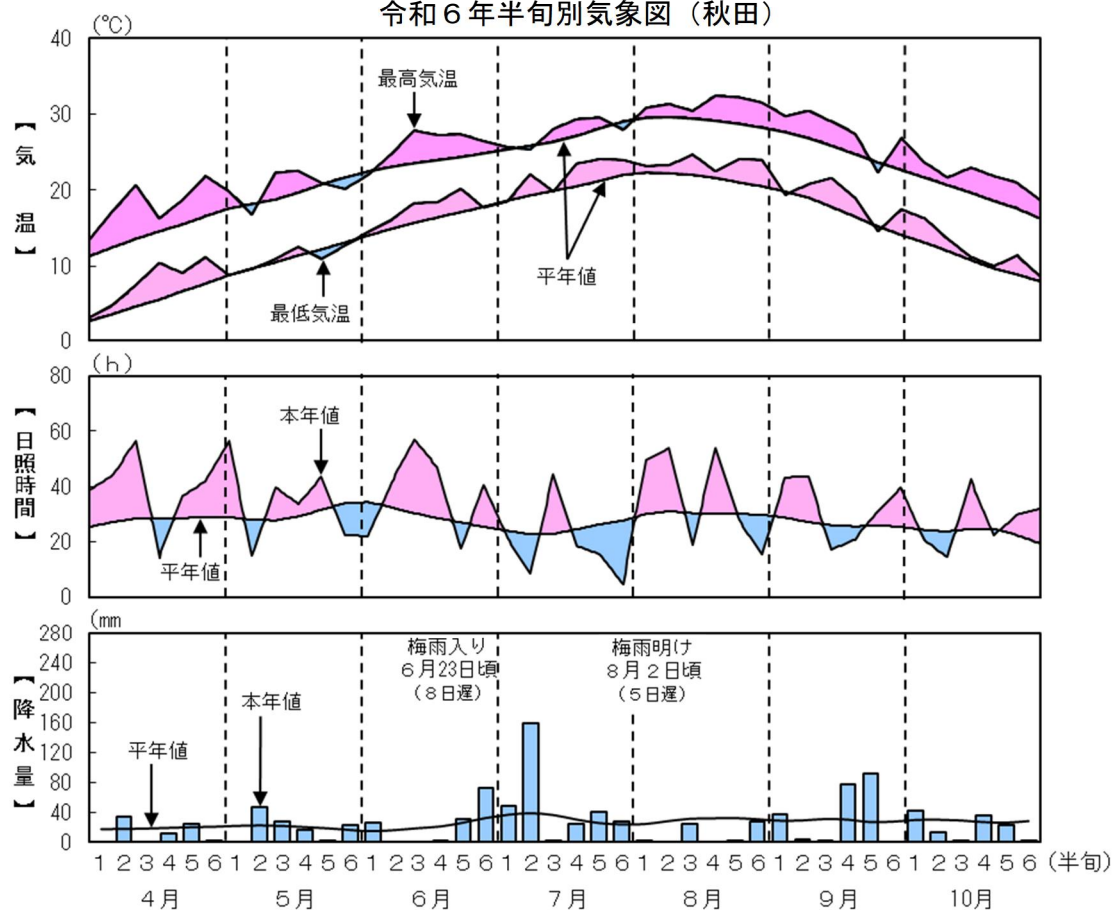
図2 令和6年産水稻作況標本筆の10a当たり玄米重分布状況（秋田）



注：令和5年産の800kg以上の作況標本筆はなかった。

【参 考】

令和6年半旬別気象図（秋田）



資料：気象庁ホームページ

注：( ) 内の日数の遅速は、対平年差である。

お問合せ先

東北農政局 秋田県拠点 統計担当

電 話：018-895-7303（直通） 内線 468